

育てたい生徒像

- 地域産業の担い手となる生徒
- 地域のリーダーとなり、地域のために活躍できる生徒

本校では、育てたい生徒像を上記のように定め、これを実現するための3つ方針（スクール・ポリシー）を次のとおりとしました。

「育成を目指す資質・能力に関する方針」

- 自他と自然を大切にし、主体的に行動できる力
- 課題解決に向け、周囲と協力し粘り強く取り組む力
- 確かな学力を身につけ、あらゆることに挑戦できる力

ここに記載した3つの資質・能力は、あらゆる場面で求められるものですが、本校は、地域人材の育成が期待されている学校であるため、これら資質・能力を確実に身につけさせることが必要と考えます。

「教育課程の編成及び実施に関する方針」

- 知識及び技術を定着させるための地域と連携した実践的な学習の推進
- 基礎基本を定着させるための「わかる授業」の展開
- 課題解決力、コミュニケーション能力を向上させるための探究活動の推進

教育課程の編成及び実施に関する方針をこのように定め、次の取組を行うことにより上記の資質・能力の育成を目指します。

- 1 地域との連携活動を推進・充実させることにより、生徒の知識・技術の習得と併せて、課題解決力並びにコミュニケーション能力の向上を目指します。
- 2 毎朝のチャレンジタイムを継続することにより基礎基本の定着を図ります。
- 3 分かる授業を展開するため、ICTの活用を推進します。
- 4 総合的な探究の時間を活用した課題別研究を継続し、その中で、生徒自らが考えて行動し、協働により目標を達成できるよう指導していきます。

「入学者の受入れに関する方針」

- 農業や調理に興味・関心を持ち、将来、地域の担い手として活躍したい生徒
- 日々の学習活動を充実させ、資格取得をはじめとする様々なことに挑戦したい生徒
- 文武両道の精神を持ち、学習活動だけでなく部活動も努力したい生徒

育成を目指す資質・能力のための教育活動を実践するにあたり、ここに記載したような生徒の入学を期待します。